



ロータリーを
祝おう
100年の歩み

会長/斎藤 正
幹事/小林 満
SAA/阿部勝子

三条北ロータリークラブ週報

ロータリーを
祝おう
100年の歩み

例会日
2005. 1. 18
累計 No 879
当年 No 23

国際ロータリー会長 グレンE. エステス シニア 第2560地区ガバナー 横山芳郎
ホームページ <http://www.2nextne.jp/district2560/>

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972

ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org> メールアドレス north@sanjo-nrc.org

行事: 「ロータリー理解月間」ロータリーをマーケティングする/ロータリー情報委員会
出席: 本日の出席 62名中 38名

先々週の出席率 62名中 52名 83.87% (前年同期87.93%)

先週のメイクアップ: 1月13日 加茂RCへ 小林 満さん、西村 護さん

17日 三条南RCへ 梨木建夫さん

会長挨拶: 斎藤 正会長



1月15日、16日を小正月と称して雑煮またはあずきがゆを祝う習わしになっていますが、かつては女正月ともいわれていました。嫁いだその日から炊事、洗濯、掃除と夫の世話に正に身を粉にして働きつづめの女房がこの日は一年の疲れを癒すために実家に帰りのびのびと身を投げ出し、母親に甘えたり、愚痴をこぼしたりと安楽なひと時を過ごす日であったわけです。

正月およびお盆の前後に奉公人が休暇をもらって自分の家に帰ることを藪入りと言われていましたが、似通ったこの二つの言葉もいま時、死語になっていますね。

さて、今日はロータリー理解月間を受けて「ロータリーをマーケティングする」と題して、ロータリー情報委員会主管による勉強会が木宮委員長をコーディネーターとして進められていきますが、討議の視点を考えると新入会員のみならず全会員が改めてこれからのロータリーの進むべき道を探る格好の機会だと思います。討議の目的、内容に就いては週報で詳細にわたって掲載されと思いますが、成熟した高齢者社会の日本に在ってこれからのロータリー活動の付加価値は例えば、木宮委員長の提唱にもある、インターネットを活用した全世界のロータリアン相互の情報交換を構築出来るような意欲に充ちた、特に若い世代の会員発掘が重要な課題の一つかも知れません。いずれにしても今日のロータリー情報委員会の主管による討議はこれからのロータリーの進むべき道標を示す意義ある機会であったと確信します。

幹事報告: 石川(友) 副幹事

・2560地区災害対策本部より ロータリー義援奨学金受付終了のご連絡
1／17AM11：00で予定人数150名となりました

・三条クリーン協議会より 臨時総会開催について
日時 平成17年1月28日（金）午後7時～
会場 ハミングプラザビップ

・横山GBより 第2回米山奨学セミナー開催のご案内
日時 2005年2月13日（日）11：00～
会場 ホテル新潟3F

・三条市障害児教育研究協議会より 16年度反省・懇親会のご案内
日時 2月18日（金）午後6時～
会場 三条ベルナール

・ロータリー100周年記念3RC合同例会のご案内を配布いたしました。
2月8日（火）18：30～ハミングプラザビップにて 多数の出席をお願いします
・次週25日は「新年会」です。18：20～三条ロイヤルホテルにて お間違いのないようよろしくお願いします。

ニコニコボックス： 18日現在累計 653,000円

斎藤正君 久しぶりの冬晴れの日和です。被災地はひと安心でしょうか？
小林満君 〃
阿部勝子君 〃
山崎勲君

「ロータリー理解月間」：ロータリー情報委員会木宮委員長
ロータリーをマーケティングする、

先の理事会で20周年記念事業の一環として、中條ガバナー年度に三条の地に「東ロータリークラブ」を設立することが決議されました。新ロータリークラブの設立には最低でも20人のメンバーが必要です。

景気は回復基調にあるとはいえ、地方では依然、経済の低迷が続いている昨今です。各ロータリークラブに於いても会員増強以前に、退会防止に苦慮しているというのが正直なところです。

しかし、そんな時期であればこそ新ロータリークラブ設立の意義も大きいのだと思います。厳しい環境下で、ロータリーを拡大する為には私たち北クラブ会員一人一人がロータリーを正しく理解し、その精神を広く伝導する努力が必要です。

ロータリー理解月間に因み、本例会では皆さんが営業マンになったつもりで、ロータリーという商品を如何に売り込むかというマーケティングの視点でロータリーを考えてみようと思います。

【討議の視点】

- ロータリーという商品の魅力（セールスポイント）は、
- 競合商品（ライオンズ）との差別化をどう図るか、
- 時代にマッチさせる為に必要な付加価値はあるか、

上記について斎藤会長と中條ガバナーノミニーよりお話を伺いました。

この月間に先立ち入会3年以内の会員の方々にアンケートをお願いいたしました。ご協力頂いた方にはお礼申し上げます。

皆さんから発言して頂く時間もとれませんでした。今日はロータリーを考えるきっかけを皆さんにお与えしたということでお許し頂きたいと思います。

会 員 の 声： 第16代幹事 山中 正

三条北RCに入会して7年目、幹事を仰せつかりました。まだRCの事など良く解らないので一時、躊躇しましたが会長が木宮隆先輩でしたので大変楽に1年過ごすことができました。難しい案件でも木宮会長の決断は早く、また物事に柔軟に対処する能力と企画力、実行力にはいつも敬服しておりました。

木宮年度は中條先輩がAGをされた年でもありました。RCは年当初（前期）はスロースタートが一般的ですが当クラブが運営する『IM』開催準備の為、大変ハードな前期でした。しかし、その事が私にとっては幸いしました。度重なる『IM』の会議を通してメンバーの皆様とコミュニケーションを築いていくことが出来、その後のクラブ運営は楽しく行うことが出来ました。

幹事が一番心配する事は『予算』のやり繰りです。当初、厳しい予算配分で事業計画を立てて頂きました。しかし、結果的にはメンバーのご協力で例年並みの繰り越しを次年度に渡すことができました。

幹事を早い時点でさせて頂いた事により、RCの中身が見えてきた事は私にとって幸いでした。早い時点で幹事の仕事をされる事を幹事未経験者（比較的入会が浅い）の皆様にお勧めします。 合掌

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

1月25日例会：新年会 18：30～ 於三条ロイヤルホテル

2月1日例会：「世界理解月間」卓話 佐藤亜希子様

2月8日例会：3RC合同100周年記念例会 ハミングプラザVIP18：30～

2月15日例会：味グルメ親睦旅行

2月22日例会：「ロータリー家族週間」